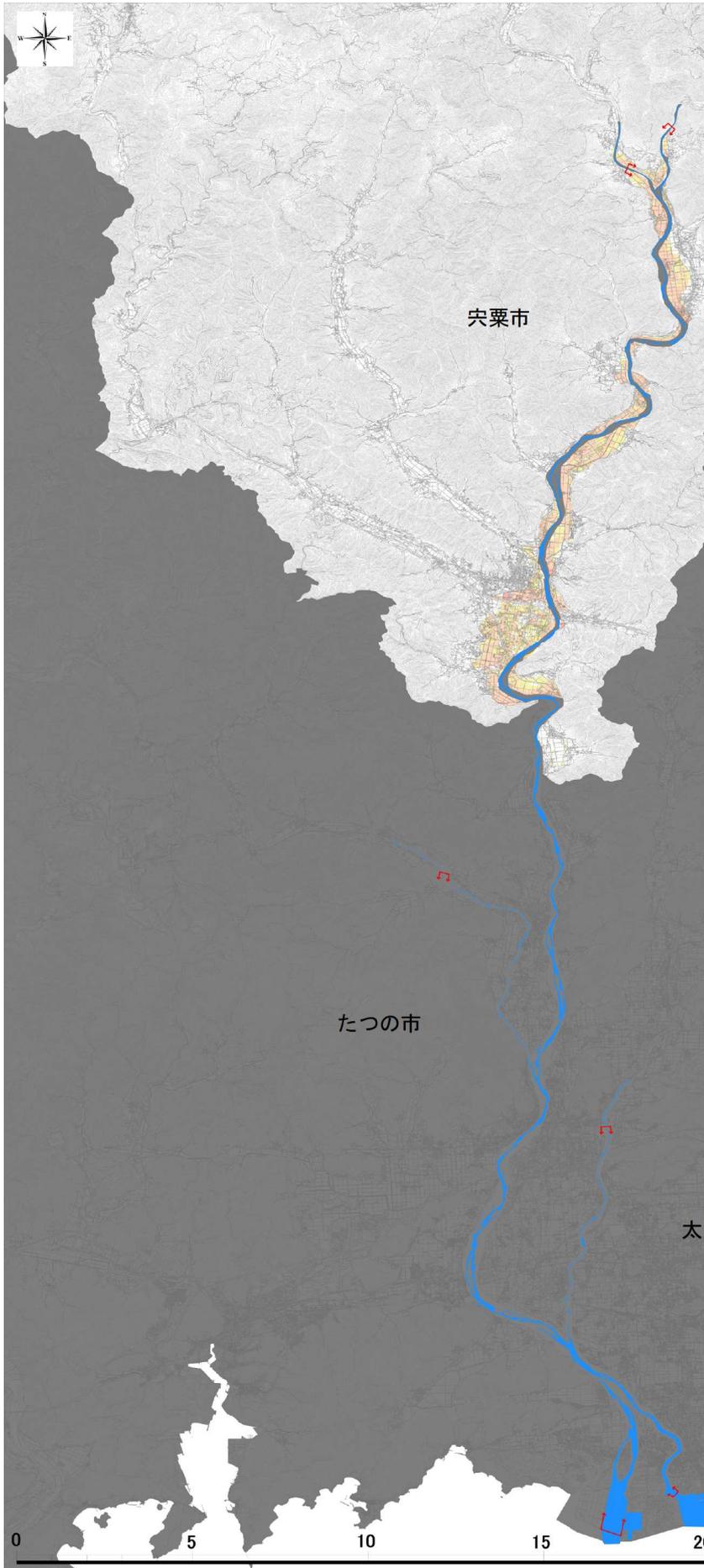


揖保川水系 内外水統合の浸水想定図 (1/50規模降雨) 【現況河道】



1 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50(2%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2) この浸水想定図は、現況の揖保川、中川、元川(洪水予報区間)、林田川、栗栖川、引原川(水位周知区間)等の河川や洪水調節施設、下水道及び各種排水施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水による揖保川、中川、元川、林田川、栗栖川、引原川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) シミュレーションの前提となる降雨や河川条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。

(4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時間分布、計算手法等の違いにより、浸水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 公表年月日 令和 8年 3月 31日

(2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省近畿地方整備局

(3) 実施区間
【総務河川国道事務所】
・揖保川 左岸：兵庫県赤松市一宮町安積ドウドウ 873 番地先から海まで
右岸：兵庫県赤松市一宮町安積字岩谷山 1409 番の 2 地先から海まで
・中川 揖保川分派点から海まで
・元川 中川分派点から中川合流点まで
・林田川 たつの市龍野町片山字川向 492 番地先の県道中井橋から揖保川合流点まで
・栗栖川 たつの市新宮町平野字前ヶ原 562 番地先の県道平野橋から揖保川合流点まで
・引原川 兵庫県赤松市一宮町安積字一ツ橋 319 番地先の西賀井堰下流堰から揖保川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨

管理	対象河川	年超過確率1/50の流域毎の降雨量(mm)	継続時間等
管	揖保川、中川、元川、林田川、栗栖川、引原川	82	12時間
県	龍野川、滝川、三谷川、伊沢川、前川、栗戸川、深井川、山形川、青野川、中津川、マキ子川、丸瀬川、上巻川、種萱川、種原川	182	12時間
	下水道等	239	24時間

(5) 河川条件 上記 2. (4) に示す対象河川の内、国管理河川：現況、県管理河川：現況

(6) 下水道条件
・施設条件：現況
・その他計算条件等：
このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは想定される水深・浸水継続時間等異なる場合があります。
→下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
→排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。

(7) 関係市町村 姫路市、たつの市、赤松市、太子町

(8) その他計算条件等
・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨(降雨量に流出率を乗じた値)を与える手法としており、浸水範囲が過大となる恐れがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m 未満の区域
- 0.5m~3.0m 未満の区域
- 3.0m~5.0m 未満の区域
- 5.0m~10.0m 未満の区域
- 10.0m~20.0m 未満の区域
- 20.0m 以上の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 大臣管理区間